

校長名	近藤 英幸
所在地	〒544-0034 大阪市生野区桃谷2-20-32
電話番号	06-6731-2278
FAX番号	06-6731-1797
HPアドレス	https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e671482



鶴橋小学校は令和9年4月に北鶴橋小学校との再編を予定しています。詳しくは生野区役所ホームページをご覧ください。⇒



## 主な学校行事

4月	入学式 対面式
5月	春の遠足 運動会
6月	体力・運動能力テスト プール開き
7月	期末個人懇談会
8月	
9月	プール納め 林間学習 全校遠足
10月	修学旅行
11月	卒業遠足
12月	期末個人懇談会
1月	
2月	入学説明会
3月	卒業式 修了式

## 教育目標

豊かな心、確かな学力をもち、たくましく生きる力を身につけた子どもを育てる

## めざす子ども像

- めあてをもち、進んで学ぶ子ども
- きまりを守り安全な学校生活を送る子ども
- 自分を大切に、仲間を大切にすることも
- 礼儀正しく丁寧な言葉遣いや行動ができる子ども
- ちがいを認め、よさを認め合う子ども
- 楽しく運動に親しむ子ども

## 令和5年度全国学力・学習状況調査

大阪市教育委員会の方針では、調査対象学年が単学級の場合は公表しないことができますとされていますが、生野区では単学級が継続する場合のみ平均正答率は公表しないとしています。

### 結果概要

- 平均正答率では、国語科・算数科すべてにおいて全国平均を上回る結果となった。
- 国語科では全国平均を4.8P、大阪府平均を5P上回った。各領域についても、すべて全国平均を上回る結果となった。
- 算数科は全国平均を4.5P、大阪府平均を5P上回った。領域では「データの活用」のみが全国・大阪府平均より僅かに及ばずであった。

### 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

【成果】本校では引き続き、国語科を主として「主体的・対話的で深い学びの推進」を目指し、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善に注力している。課題を捉えやすくする「視覚化」、日常の経験と学びを結び付け思考過程をそろえる「共有化」、問いの「焦点化」を意識した学習の成果が現れたものとする。

## 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

大阪市教育委員会の方針では、調査対象学年が単学級の場合は公表しないことができますとされていますが、生野区では単学級が継続する場合のみ種目別平均値は公表しないとしています。

### 結果概要

体力合計点では、男子において全国・大阪市平均を下回る結果となった。握力やソフトボール投げなど筋力に関する項目においては、全国・大阪市平均を上回る結果となっているが、持久力系の20mシャトルラン等において課題が残る。女子においては全国・大阪市平均を上回る結果となった。女子においても、20mシャトルランの記録は全国平均を上回ることができなかった。

「運動やスポーツをすることは好きですか？」の質問項目で、男子において肯定的な回答をした児童の割合は90%となり、嫌いと答える児童の割合は0%の結果となった。女子においても、肯定的な回答をした児童の割合は86.7%となり、嫌いと答える児童の割合は0%の結果となった。また、1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合において、男子は10%、女子は13.3%の結果となった。



## 重点目標

- 知識・技能の習得及び豊かな心を育成し、それらをもとに考えたり判断したり、自己を表現したりする力を養うとともに、自らの夢や目標をもって生活しようとする態度を養う。
- 体育学習の進め方を工夫するとともに、休み時間や放課後等に進んで運動に取り組む児童を増やすことで、児童の体力・基本運動能力と健康への意識向上を目指す。
- キャリアパスポートの活用を推進して、学校生活のあらゆる場面で児童一人一人が活躍できる場所を設定し、主体的な活動を活性化させることで、児童の自己肯定感の向上を目指す。
- 研究主題を「豊かな表現力を育てるための国語科指導～授業のユニバーサルデザイン化を通して～」として、自分たちで学びを深め、高めあう学習文化「鶴橋ブランド」の形成や授業のユニバーサルデザイン化（視覚化・焦点化・共有化）に取り組む。

【課題】算数科の正答率について、全体では全国平均を上回っているが、約2割の児童は、正答率50%以下であった。大阪市教育振興基本計画における【誰一人取り残さない学力の向上】に係る取り組みとして、今年度、学習の個別最適化に向けて、デジタルドリルの取り組み等、学びを保障した取り組みを、全教員で実施していく。

### 【アクションプラン】

- コロナ禍で、実施できなかった取り組みについて、内容を精選しながら、区役所やブロックの事業、校長経営戦略支援予算等を活用して、児童の自己肯定感を高めるための取り組みや、キャリア教育に関わる取り組みを増やしていく。
- 学習者用端末を用いて、デジタルドリル等を活用し、個別最適な学習について推進していく。
- 大阪市教育振興基本計画の重点目標に迫るため、学校運営の計画を着実に実施し、学校協議会を柱として、地域と強調した取り組みを進めていく。

### 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

【成果】鶴橋向上委員会の児童連を中心に、休み時間の体育館での遊びの仕方や内容等を考えていき、できるだけ運動ができるように工夫することができた。また、保健体育委員会を中心に、運動することの大切さ等を伝える劇などを発表していった。出前授業にて、トップアスリートによる水泳教室等を開催し、児童連に泳ぎ方を教えてもらい、やる気の向上を図った。

【課題】今後、校舎建替のために運動場の広さが限られている中で、児童連が体力・運動能力の向上を図れるような体育学習の仕方や場の設定を考えていく必要がある。

### 【アクションプラン】

- 引き続き、アスリートの方等の出前授業を積極的にを行い、児童の運動やスポーツに対する興味関心を引き出す。
- 持久力系に課題があるので、限られたスペースでも体力をつけることができるダンスや縄跳び等を取り入れていく。

## 校長先生のメッセージ

鶴橋小学校の子どもは元気で明るく、優しい子どもがたくさん通う学校です。これからも保護者、地域のみなさんとともに、子どもたちの安心・安全を保障し、楽しみながら学習ができる笑顔あふれる学校にしていきたいと、日々最善の教育活動を進めています。そのために、すべての教員・職員が力を合わせて、全力で鶴橋小学校を支えてくれています。

## 運営に関する計画

### 計画のエッセンス

本校は、体験活動を基盤とした豊かな言語力と、論理的思考力に基づいた確かな学力、自主的・自律的な生活態度を身につけた子どもを育成することを目指し、地域の協力も得ながら、各学年で様々な体験活動を計画・実行している。また、学校行事等でも児童一人ひとりが活躍できる場面を取り入れた活動を多く取り入れている。言語活動や体験活動を通して学びを深め、友達と交流しながら、児童が「わかった、できた」と実感を伴うような活動の充実を図り、児童の学力及び自己肯定感の向上につなげている。

併せて、本年度は、研究主題を「自分の考えをもち、ともに学びあう子どもの育成～国語科説明的文章においての、授業のユニバーサルデザイン化を通して～」とし、教材分析の方法を教員全員で共有しながら、授業のユニバーサルデザイン化（視覚化・焦点化・共有化）に取り組む。指導者が学習規律を子どもたちにしっかりと伝え、児童がそのよさを実感できる学習環境を作りながら、言語活動を中心に、多様な方法で自分の考えを表現する活動を通して、児童の思考力・判断力・表現力の育成を図る。

また、北鶴橋小学校との統廃合に係る校舎建築工事が始まり、しばらくの間運動場の使用が制限される。体力の低下を防ぐために、もと鶴橋中学校で体育学習や運動会を行ったり、外部講師を招き、ダンスや縄跳び等、様々な運動に取り組んだりすることで、活動制限がある中でも、児童が進んで運動に取り組める環境づくりを進める。

## 「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

### 家庭・地域等との連携

### 鶴橋こども見まもり隊

本校における見まもり隊は、登下校の見守りをはじめ、校外におけるあらゆる機会を通じて子どもたちを見守り、明るい一声をかけてくださる等、子どもたちの健やかな成長に欠かすことのできない方々です。月1回本校にて行われる情報交換会においては毎回見まもり隊隊員の方がご参加くださり、子どもの様子及び生野区内の安全に係る情報の交換を行うなど、子どもの安全を第一に、優しく温かく学校を支えてくださる心強い存在です。



### 特色ある学習活動

### ワクニコ班によるたてわり活動

本校では子どもたちが「ワクワク・にこにこ」しながら交流できる、互いに顔の見える関係づくりを目指し、1年生から6年生までによる異学年交流に力を入れている。

毎週木曜日の児童集会では毎回たてわり班活動を取り入れることで、子どもたちの関係づくりを大切にしている。全校遠足におけるオリエンテーリング、及び遊びのお店を運営するグループとそれらのお店を見て回るグループに分かれて活動するつるっ子祭りでは、普段の活動で培ったチームワークを存分に発揮し、それぞれに役割をもって力を合わせて取り組む姿が見られる。

